

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所ばすてる		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 2 月 16 日		～ 令和 8 年 2 月 27 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和 8 年 2 月 16 日		～ 令和 8 年 2 月 27 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 3 月 5 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広い庭があること。	広い庭があることで児童が思い切り身体を動かす活動ができている。	安全に遊ぶことができるよう安全計画を作成し、それを保護者にも周知している。安全計画会議を年2回開催しており、それにより安全の確保に努める。
2	充実した療育活動。	日常生活の充実や多様な遊びや体験活動が出来るようビジョントレーニング、SSTレクレーションや外出活動を行っている。	今のままで良いではなく研究を重ね、より充実した支援が行えるように努めること。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	小さな事業所であるため、感染症が発生した場合に他からの応援が難しい。	費用や人手不足により難しい所もあるが、従業員の確保が課題としてある。	施設内の職員研修において職員一人ひとりが感染症対策指針や、業務継続計画を理解しておくように努めたい。
2	複数の学校から受け入れを行っているが、職員の人数にも限りがあり送迎が難しいこともある。	学校数を増やしすぎると無理があるので、その辺りを考慮する必要がある。	○職員の確保。 ○近隣の学校で徒歩が可能な児童には、歩いてきてもらう。
3			